

たまか

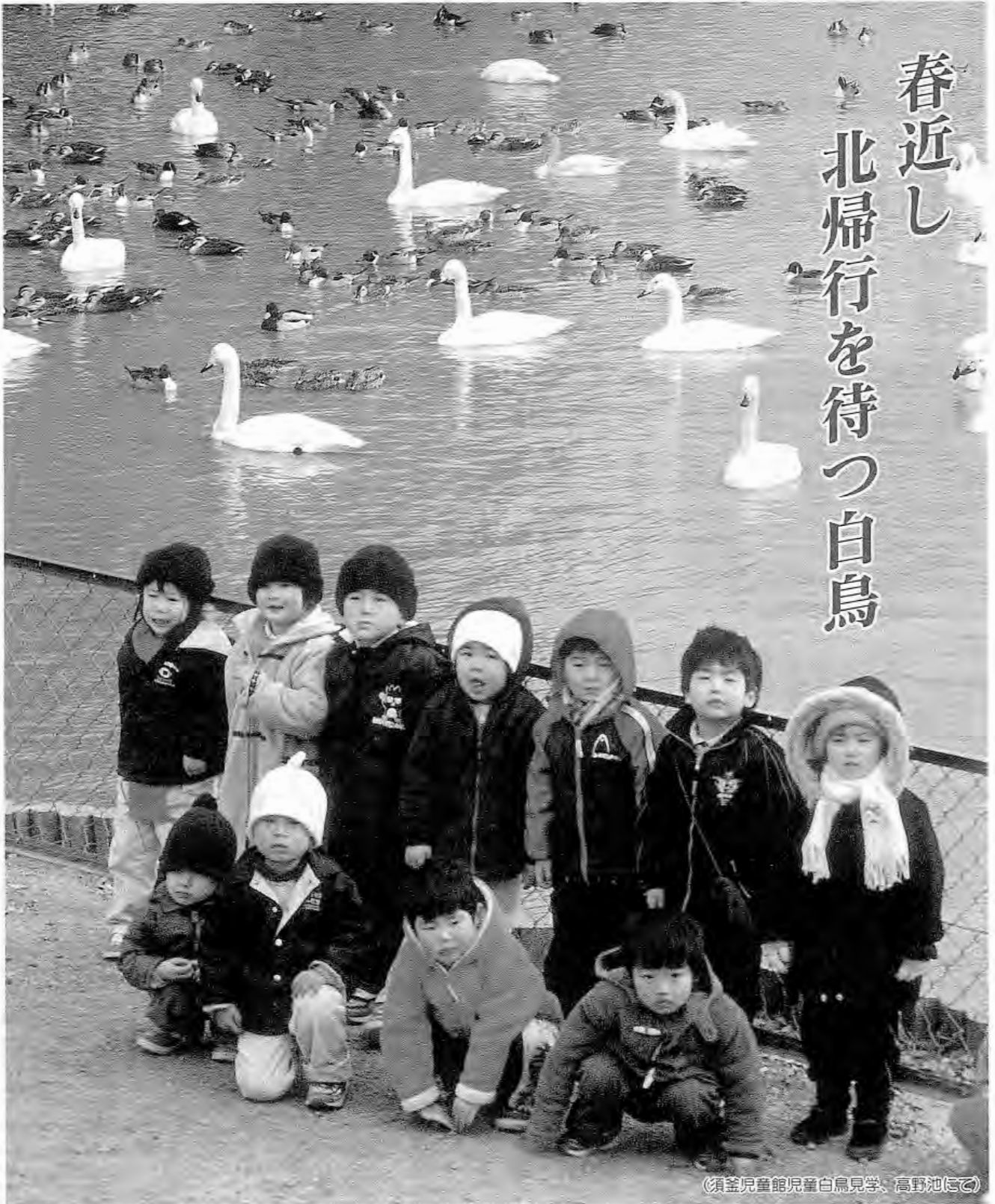
2002

3

No.427

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA

(玉川村ホームページ) <http://www.tamakawa.net6.or.jp>



春近し
北帰行を待つ白鳥

(須釜児童館児童白鳥見学、高野池にて)



鹿谷郷友好訪問団と村役場職員のみなさん

中華民国鹿谷郷の皆さん ようこそ玉川村へ

一月三十一日(木)に本村と国際友好都市提携をしている中華民国鹿谷郷から友好訪問団(陳錫梧団長以下二十五名)の皆さんが来村いたしました。今回は、一輪車の交流がメインで鳳凰国民小学校の児童と須釜小学校四辻分校の児童が村勤労者体育センターで一輪車の共演を行い交流を深めました。

上達した一輪車演技を披露

鹿谷郷友好訪問団の皆さんは、本村に午前十時頃に到着し、車田村長をはじめ、役場職員の歓迎を受けました。その後、泉中学校にある空港資料館を見学し、昼食は、村就業改善センターで鳳凰国民小学校児童の皆さんが蕎麦打ち体験を行ない、蕎麦の会の皆さんが打った蕎麦などで会食いたしました。



演技をする鳳凰国民小学校のみなさん

村勤労者体育センターで、須釜小学校四辻分校児童との一輪車交流を行いました。交流は、最初に四辻分校児童の皆さんの演技が披露された後、鳳凰国民小学校の一輪車演技が披露され、参加した方々から盛大な拍手が贈られました。

日華協議会主催で
歓迎レセプション開催
日華協議会主催の歓迎レセプションは、石川町のホテル八幡屋で約一〇〇名が参加して開催されました。



子どもたちの交流のようす

村民の声を村政に！

東部・西部村政懇談会 1/28・1/29

村政懇談会は、村民に村政の現状を理解していただき、また村民から村政に対する意見などを幅広く聞くことにより、今後の村政に反映して行くことを目的に行われました。

平成九年度に開かれて以来四年ぶりの開催となり、前回は各行政区ごとに開催していましたが、今回の懇談会は東部地区が須釜公民館、西部地区が村就業改善センターの二

ヶ所で行なわれ、男性が九十二名・女子七名、全体で九十九名が出席して、五十四件の質問や意見などの発言がありました。

質問が多かった市町村合併問題

車田村長から現在の村政全般に渡っての概要説明がなされたあと、先に各行政区から事前に提出されていた質問に一括回答をし、その後村民の皆さんから村政への意見や質問などがだされました。懇談会には、役場から各課長全員が出席し、村民の意見などに対し応えていました。

村民からは、村の行く末を占う市町村合併問題や、道路や排水溝

などの建設関係が多く質問されました。その他に開パの側溝や総合運動公園、道路標識問題、乙字ヶ滝整備などのハード関係や狂牛病問題、農産物のPRなどの農業問題、学校週五日制の取り組みや学校給食への地元産の米や野菜の使用などの学校問題や生活環境、老人福祉問題の質問などが出されました。

村政懇談会の中で、多種多様な質問や意見などがあり、紹介いたします。

Q 市町村合併問題の村長の考え方について

A 役場庁内で色々な調査、研究を行い、十二分に内容等を検討していただいて、その情報を村民に伝えて、最後は村民の意向を第一に考えながら、すべて合併ありきで考えていくということではなく、ありきではない、どうすれば村民あるいは村が発展していくかが基本と考えております。村民に情報を提供し、村民の皆さんの意見を聞いて進めていきたいと思っております。合併ありきではないことを皆さんに伝えておきます。

Q 学校週五日制に向けた村の対応について

A 五日制ということ、特別に休みが増えるから地域で行事を多くすることなく、子供たちを家庭に帰してその中で十二分にゆとりを持って子供たちに生きる力とか自分たちが考えて色々な学習の仕方や遊びなどを考えながら

自動車の登録手続きはお早めに！

例年、年度末(3月)は自動車の検査・登録手続きが急増し、処理の遅延や駐車場・待合室の混雑などが発生しております。登録自動車及び小型二輪車の「廃車」、「名義変更」、「住所変更」等の手続きは、できるだけお早めに申請してください。

◆問い合わせ先 国土交通省
●福島陸運支局登録部門 ☎024-546-0341 (テレホンサービス) ☎024-546-8644 ●いわき自動車検査登録事務所登録部門 ☎0246-27-6151 (テレホンサービス) ☎0246-27-2400

ろうというのが、大前提になっています。その受け皿づくりは大切な課題であり、今後努力していかなければならない。そこで今、努力していることは、子供を預かる学校の校長先生とご父兄の方々の話合いで、そういった過ごし方のあり方、また家庭の理解を求めているところであります。近い将来ハード面で総合運動公園での施設の利用を村では考えております。

(車田教育長回答)



西部地区村政懇談会のようす



受賞を受けた方々

Table with 5 columns: 推薦種別, 氏名・団体名, 地区, 推薦団体, 主な成績. Lists award winners for sports, excellent athletes, and other categories.

村体育協会(渡辺助次郎会長)では、二月十九日(火)午後七時から村就業改善センターにおいて、平成十三年度玉川村体育協会表彰式が行われ、渡辺会長が挨拶し、車田村長や矢部教育委員長が祝辞を述べられました。

にスポーツの指導などで貢献した方々やスポーツで優秀な成績をおさめた方々に表彰状と楯が贈られ功績をたたえました。受賞者を代表して南須釜の塩沢重男さんが謝辞を述べられました。

優秀選手などに表彰

平成十三年度玉川村体育協会表彰

スポーツで心身を鍛えよう!

「スポーツ少年団」で団員・指導者募集

- 剣道スポーツ少年団 (玉川少年剣友会)
練習日 毎週火曜日・金曜日
加入連絡先 小針周吉
代表者 大越喜義
加入連絡先 大越喜義
ソフトボールスポーツ少年団
練習日 毎週日曜日
練習場所 玉川村民クラブ
加入連絡先 佐藤豊勝
代表者 佐藤豊勝
ミニバスケット スポーツ少年団
練習日 毎週水曜日・土曜日
加入連絡先 佐藤栄策
代表者 佐藤栄策
柔道スポーツ少年団
練習日 毎週木曜日・金曜日
練習場所 玉川勤労者体育センター
加入連絡先 国井栄
代表者 国井栄
サッカースポーツ少年団
練習日 毎週火曜日・土曜日
加入連絡先 車田悦夫
代表者 車田悦夫



川辺小学校 二十名
保護者 喜三
児童氏名 熊田喜文 大竹祐也 吉田秀樹 矢部郁弥 矢吹龍一 高橋寛明

玉川第一小学校 三十八名
保護者 幸雄
児童氏名 角田郁実 須藤南 味原沙也加 坂本沙渚 佐藤亜美 須藤真澄 根本沙也香 酒井佑果 齋藤美夏 熊田結衣 竹林将夢

坂本涼輔 松本英彦 鈴木隆翼 木須唯人 小井雄貴 溝井真一 村越隆真 佐藤義仁 小本和記 坂本慎太郎 小林寛和 鈴木麻美 岩谷奈美 矢吹梨奈 矢吹千尋 関根夏希 五十嵐香菜 関根美聡 飯田静香 須藤瑞季

須釜小学校 三十六名
保護者 正弘
児童氏名 須釜章文 須釜真喜 須釜章大 阿部光之進 大和田龍也 大野龍也 大根和司 関根和希 石森匠

須釜小学校四辻分校 一名
保護者 保明
児童氏名 大野志乃美 石森朱莉 塩澤真実 瀬谷真由 瀬谷美咲

おめでとう！ 新一年生



関根海彦 関根和史 矢吹聖治 矢吹博幸 石森長治 矢吹和幸 大森貴幸 塩澤希幸 塩澤佳奈 寺島真希 眞野尚子 吉村梨菜 円谷千夏 大谷千宙 須釜小学校四辻分校 一名

よい歯のコンクール

平成十三年度第四回「よい歯のコンクール」の表彰式が一月二十五日に村保健センターで行われ、次の七名の子供たちが選ばれました。



関根和樹くん (小高・和美)



三瓶靖幸くん (川辺・和夫)



小針大敬くん (中・一志)



佐藤芳浩くん (吉・吉春)



草野健くん (岩法寺・浩志)



渡辺広華ちゃん (岩法寺・正広)



会田祐介くん (竜崎・修也)

愛の献血 ありがとう

平成十四年一月二十二日の献血者は次の六十一名です。あなたの愛に感謝いたします。

献血場所と献血者数(敬称略)

- 東京精工 二十三名
- 加藤 進・鹿山 優
- 桐生 義正・車田 姫子
- 小林 栄・小林 忠夫
- 近内由美子・坂倉 和男
- 佐藤 勝利・鈴木 正寛
- 須藤 昭・関根 正広
- 先崎 一元・高宮 理佳
- 円谷 幸生・永沼 喜一
- 仁井田倉一・橋本 司
- 水野 寛幸・矢部 春子
- 矢部 政広・矢部 良子
- 吉田 辰良
- 中根精工 十七名
- 小豆畑智美・石井 重一

- 石井 康広・大川内忠雄
- 大串 進・小原ミヤ子
- 関根 恵津・関根 好子
- 添田 安夫・高根 孝泰
- 円谷アヤ子・樋口 孝広
- 降矢 則子・増子 正廣
- 吉田 徳次・吉村 久子
- 渡辺さなえ

玉川村役場 二十一名

- 荒木 明・上野 竜弥
- 大竹 義紀・菅野 卓弥
- 草野 正博・小針 敬子
- 小針 武彦・小針 達夫
- 小針 信之・小針 善栄
- 小針 美子・佐藤恵美子
- 塩澤美代子・鈴木 輝美
- 瀬谷久美子・添田 孝則
- 高林 重和・曲山 博貴
- 増子 真美・水野 ゆみ
- 溝井 康夫

身近なボランティア 愛の献血にご協力

安全性の高い輸血用血液を確保するため、問診等が厳しくなったために献血離れが進んでいます。献血は、誰でもできる身近なボランティアです。

平成十四年度、玉川村の献血日と献血場所は次のとおりです。

◆献血日 四月十一日(木) 献血場所 トステム福島

◆献血日 七月十八日(木) 献血場所 ポリマテック(株)

◆献血日 七月十八日(木) 献血場所 東京部品工業(株)

◆献血日 十月二十四日(木) 献血場所 日本精密加工

◆献血日 十月二十四日(木) 献血場所 片山ゴム福島工場(株)ユキザワ

◆献血日 一月二十二日(水) 献血場所 福島空港

◆献血日 一月二十二日(水) 献血場所 玉川村役場

◆献血日 一月二十二日(水) 献血場所 東京精工

◆献血日 一月二十二日(水) 献血場所 中根精工



玉川村家族経営協定締結 夫婦2組が調印



家族経営の締結をする高林、榊枝夫婦

締結式は、二月二十五日村就業改善センターで行われ、北須釜の榊枝義二さん・シゲ子さん、中の高林邦男さん・廣子さんの二組の夫婦が調印書に署名しました。村内の家族経営協定締結は七組となり、二組の夫婦は農業経営に携わる者のやりがい高めるばかりでなく、農業経営計画を共同で樹立し、家族経営の就業条件等を協定し、農業経営者の能力向上に一層の磨きをかけ、農業経営に参画して

いる女性等の役割の評価を高めることにより、農業後継者の確保・育成につながり、労働時間や役割分担などを明文化し、経営の安定・発展を目指すことになりました。その後、約四十名の認定農業者や村農業委員の方々が意見交換会を開き、菊地裕農農業会議農政情報部調査役が「昨今の農業情勢と意見交換会の意義」と題して講話があり、農業経営のあり方をめぐって意見交換をいたしました。

村水田農業推進協議会開催

村水田農業推進協議会は、三月一日村就業改善センターにおいて、国・県・村・JAあぶくま石川や水田農業推進委員などの方々が出席し開催されました。

平成十四年度 水田農業推進方策

米価の低落、農業の所得減少等の厳しい状況から「米政策の見直しと当面の需給安定のための取り組みについて」が取りまとめられ、平成十四年度の米の生産調整規模については、平成十三年度の生産調整目標面積と同様の、九七万haを行うこととなりました。県に対しては三六・五七六haの生産調整目標面積が配分され、これを受けて玉川村へは、過去最大となった昨年度と同規模の一六九・八九七六haの生産調整目標面積が配分されました。

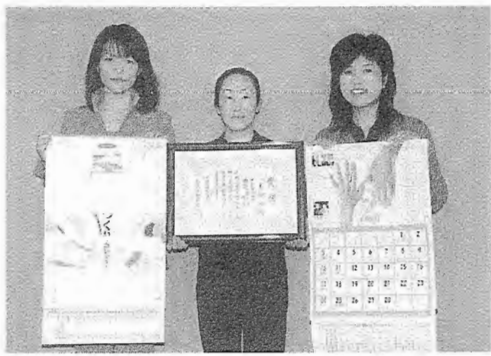
このような大変厳しい状況ですが、生産調整目標面積の達成に向けて次の推進方策が提示されました。一、助成制度の積極的な活用

- 二、村独自の助成の実施
 - 三、麦・大豆・飼料作物の振興
 - 四、水稲直播栽培の推進
 - 五、地域振興作物の定着・拡大
 - 六、地域間調整等の実施
 - 七、米の消費拡大
 - 八、生産調整のための条件整備
- などが協議されました。



村水田農業推進協議会のようす

健康カレンダーが 特選を受賞



二月二十二日、県主催の平成十三年度、第三回福島県広報研究会の中で、カレンダーの部門で特選を受賞いたしました。

カレンダーは、人の手に着目し、見易さが評価された受賞となりました。担当職員は、これからもカレンダーの作成にあたり、村民の皆さんに喜んでもらえるようなものを作成したいとのことでした。



いずみ幼稚園でひな祭り

3/1

桃の節句の3月3日を前に、いずみ幼稚園ではひな祭りを行ないました。

自分たちが、作ったそれぞれの雛人形をステージに飾り、その前で園児たちは、お内裏様、お雛様などに扮してポーズをとりました。

この役目は、さきに行なわれたゲームで勝ち残った園児が担当しました。



平成13年度「手づくり郷土賞」 第38回全国花いっぱいコンクール「優秀賞」 受賞祝賀会開催

2/2

受賞祝賀会は、71名が出席してマーヴェラス末広にて行なわれました。

祝賀会の中で、花いっぱい運動協議会会長の車田村長が「この受賞を玉川村の誇りの一つとしてさらに、魅力のある地域づくりを目指して、玉川村花いっぱい運動を展開して参りたい」とあいさつを述べました。また、有我石川土木事務所長や西川村議会議員が祝辞を述べられ、受賞を祝いました。また祝賀会の中で、渡辺政一さん(北須釜)と小山田義美さん(南須釜)に感謝状の贈呈がありました。



民謡を披露するみなさん

第十回チャリティー須釜芸能の集い
東部地区の芸能団体などが一同に集まりチャリティー須釜芸能の集い(主催須釜芸能会)が行われました。
実行委員長の飯島三郎さんのあいさつのもと、来賓として車田村長などが祝辞述べられました。唄や踊り、大正琴など五十の出し物が披露され、会場に訪れた方々ははいに楽しんでいました。
チャリティー益金は、社会福祉協議会に寄付されました。

第十回チャリティー 須釜芸能の集い

2/24



小山田伸先生と作品

小山田伸先生 書道展開催

2/8 ~ 2/28

この度教育界、書道界で活躍しています小山田伸先生(小高)の作品、城戸眩山の詩「雲」ほか11作品が村就業改善センターロビーに展示され、訪れた方々は、作品を前に足を止め鑑賞していました。



認定を受けた方々

第2回農業委員会と認定農業者との意見交換会
認定農業者認定書交付式
家族経営校舎契約式
村就業改善センターにおいて、村認定農業者経営改善計画認定書交付式が行われました。今回認定を受けた四名の方々、農業経営の改善と生産性の高い農業の確立を目指します。
認定を受けた方々は次のとおりです。(敬称略)
大竹 與吉(岩法寺)
馬場 久光(南須釜)
石森 フミ(山小屋)
石森 正人(山小屋)
玉川村の認定農業者は二十八名になりました。

大竹さんなど4名が 村認定 農業者に

2/25



縄跳び大会の様子

大野君が 二二五九回跳ぶ 第十六回縄跳び大会

2/17

中学生	六年	五年	四年	三年	二年	小学一年	幼稚園	高校
一位 大野正博	一位 宗形賢介	一位 草野悦	一位 小針望美	一位 塩沢千鶴	一位 石森みほ	一位 近内ゆき	一位 近内ひかり	二位 増子稔康
二位 宗形賢介	二位 大野正博	二位 草野悦	二位 小針望美	二位 塩沢千鶴	二位 石森みほ	二位 近内ゆき	二位 阿部祐子	一位 宗形久
三位 大野正博	三位 小針望美	三位 草野悦	三位 草野由紀	三位 塩沢千鶴	三位 石森みほ	三位 近内ゆき	三位 八木富美子	二位 小原保宏
								三位 金子知典
								一位 阿部はるみ
								二位 宗形ミチ子
								三位 小原一枝
								一位 阿部祐子
								二位 塩沢和彦
								三位 八木富美子
								一位 田子育良
								二位 塩沢茂
								三位 大野佐源治
								一位 塩沢千鶴
								二位 小山田智絵
								三位 草野由紀
								一位 宗形麻美
								二位 小針望美
								三位 阿部未歩子
								一位 大野正博
								二位 大野正博
								三位 草野悦
								二位 草野光悦
								三位 宗形賢介
								二位 草野光悦
								三位 宗形賢介

健康講演会は、約五十名が出席し、村保健センターで開講しました。
講演は、高脂血症予防を目的に四回シリーズの第一回が行なわれ、講師にあつうみ内科医院の院長厚海徹先生がコレステロールと動脈硬化の関係を語られ、高脂血症、肥満が脳梗塞(こうそく)などにつながると指摘し参加した方々は熱心に聴講していました。

健康講演会

2/12



講演をする厚海先生



発起人代表としてあいさつする車田村長

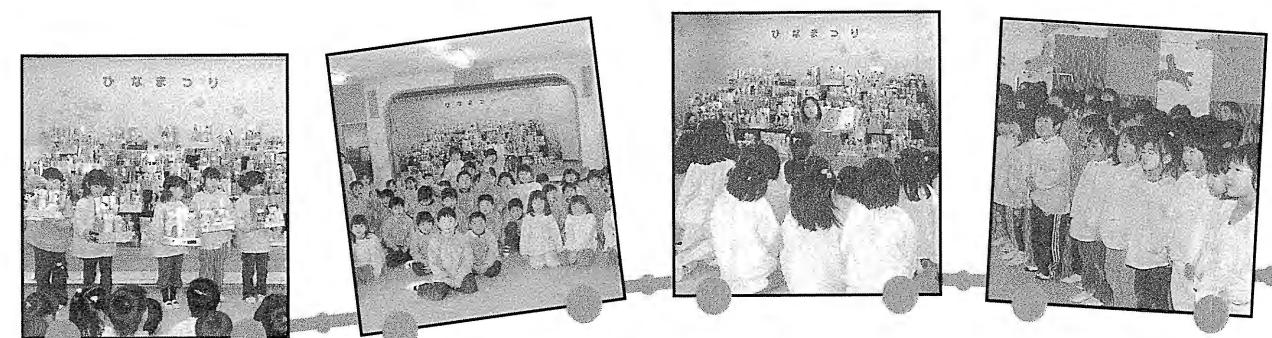
数々の功績が認められ受賞した鈴木吉之氏の受章祝賀会は、マーヴェラス末広にて六十四名の方々出席して開催されました。祝賀会には、発起人代表として、車田村長があいさつし、佐藤村議会議員が鈴木氏の功績を紹介しました。
その後、友人の小針千代之助さんなどの祝辞があり、親戚の添田増太郎さんが謝辞を述べられ祝宴に入りました。

鈴木吉之氏 勲六等瑞宝章受章祝賀会

2/9



みなさんからの話題をおまちしています
役場総務課広報広聴係まで



～ いずみ幼稚園のひなまつりにて～

3月4月の健康ごよみ

- 3月
 15日(金) 1才児おたん生相談会……………保
 午後1時30分～
 20日(水) 3～4ヵ月児健診……………公
 午後1時30分～
 28日(木) 三種混合予防接種……………保
 午後1時30分～
- 4月
 5日(金) 1才6ヵ月児健診……………保
 午後1時00分～
 9～10ヵ月児健診……………保
 午後1時30分～
 11日(木) 献血
 16日(火) ポリオ接種……………須
 午後12時45分～
- 保：保健センター 須：須釜公民館 公：公立岩瀬病院

伝言板

平成14年4月1日から
**精神障害者保健福祉手帳、
 通院医療費公費負担申請等の
 窓口が市町村になります**

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の改正により、精神障害者保健福祉手帳及び通院医療費公費負担申請等の窓口が、従来の保健所から村(玉川村保健センター)に変更されます。

◆平成14年から玉川村が窓口となる主な業務

- 精神障害者保健福祉手帳の申請受理等の業務
- 通院医療費公費負担の申請受理等の業務
- 精神障害者の福祉に関する相談・助言

問合わせ先 村保健センター (☎37-1024)

新生児誕生祝金

第3子以降に4月から支給

村では、新生児誕生祝金支給条例を制定し、4月から第3子以降の新生児が誕生した場合に祝金を支給します。支給対象となるのは、現に同居する2人以上の兄弟と出産前引き続き1年以上本村に住所を有している父または母で、出生の日から3ヶ月以内に役場健康福祉課窓口で申請することになります。

祝金の額は次のとおりです。

第3子 10万円
 第4子以降 20万円



国税だより 退職金や年金と税

退職の際に勤務先から支給を受ける退職金には、退職所得として、所得税と住民税がかかります。

通常、退職金の支払を受ける時まで「退職所得の受給に関する申告書」を退職金の支払者を経由して所轄の税務署長に提出することにより、支払者が所得税を計算し退職金から源泉徴収することによって課税関係は終了しますが、平成11年以後の所得税については、20%の定率減税(最高25万円)が実施されていますので退職金から源泉徴収された所得税について適用を受けることができる場合は、確定申告が必要となります。

また、一定金額を超える公的年金等や生命保険契約等に基づく年金を受け取る時は、所得税が源泉徴収されていますので、確定申告で精算することになります。

タックスアンサーのコード番号は【1426】(退職金と源泉徴収)です。

陸・海・空自衛隊 自衛隊幹部候補生募集

一般・技術・医科・歯科・薬剤科幹部候補生

- 1、受付期間
平成14年4月8日(月)～5月10日(金)まで(締切必着)
- 2、応募資格
日本国籍を有し、平成15年4月1日現在、次の各号のいずれかに該当する者
 (1)22歳以上26歳未満の者
 (2)学校教育法に基づく大学院において正規の課程(技術幹部候補生にあっては理学又は工学の課程)を2年以上修め、修士(技術幹部候補生にあっては理学修士又は工学修士)の学位を受けた者(平成15年4月学位取得見込みを含む)については、28歳未満
 (3)20歳以上22歳未満で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。以下「大学」という。)を卒業した者(平成15年3月卒業見込みの者を含む。)又は外国における学校を卒業した場合で大学卒業に相当すると認められる者
 (4)現に自衛官である者については、22歳以上28歳未満(ただし(3)に該当する者については20歳以上28歳未満)
 ※試験・応募人数等を詳細に知りたい方は、下記事務所にお問合わせください。
 自衛隊福島地方連絡部 白河募集事務所
 〒961-0935 白河市手代町17-1 ☎0248(24)0372

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。
 厚く御礼申し上げます。(村社会福祉協議会)

記

- 川辺の野崎丈吉さんから
- 川辺の佐藤庄蔵さんから
- 小高の関根昇さんから
- 小高の首藤信勝さんから
- 須釜芸能会からチャリティー益金として32,887円
- 中の首藤源次さんから
- 中の岩谷唯義さんから
- 岩法寺の大竹良廣さんから

村のようす

- (14年3月1日現在)
- 1,818戸(-2)
 - 7,632人(-7)
 - 3,777人(-7)
 - 3,855人(±0)

お誕生おめでとうございます

(2月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
北須釜	草野 健太	正 光
山小屋	石森 桃花	正 国

おくやみ申し上げます

(2月届出分)

地区名	死亡者氏名	世帯主名
川 辺	佐藤 源次郎	庄 藏
〃	野崎 丈之助	丈 吉
小 高	首藤 登代	信 勝
〃	関根 榮	昇
中	岩谷 利平	唯 義
〃	首藤 ヨネ	芳 次
岩法寺	大竹 ハル	良 廣

広報への掲載を希望されない場合は、窓口への届け出の際にお申し出ください。

今月の納税

国民年金保険料 3月保険料
 【納期限は3月15日(金)です。
 忘れずに納めましょう】

花愁短歌会玉川支部詠草集

老われら炬燵所帯で過ごさんか新聞テレビを良き友として
 新居にも十年が経つ古家がなぜか日に日に懐かしくなる
 数え子を未だ忘れぬ一面の光り及びて叙愁の映えに
 宇宙より眺めし美しき地球にいつまで続くテロとの戦い
 和と絆に吟じ終れり年の瀬をあやかりたく思ふ「石陽の夢」に

村公民館

小針 登里
 吉田 沙代
 真弓 はん
 溝井はなよ
 川田 吟応

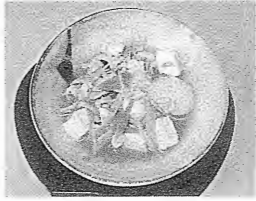
さるなし俳句会二月句会詠草

庖丁の刃こぼれ匂ふ春灯し
 やわらかき日を溜めこぞる犬ぶくり
 初午の五色はためく稲荷社
 誰かざるいつしか背丈子に越され
 病みし身の置き所なく春の暮
 猫やなぎ川面に映ゆる雨上り
 日脚伸ぶ老い先縁に語らいし

由 記
 真 知
 仁 華
 美 枝
 春 恵

シリーズ

今日の食卓④



「寒い季節にあつあつの汁物で」
『ジャガもち五色汁』

— 材料(4人分) —

- | | | | |
|----------|------|-------|--------|
| ●じゃがいも | 300g | ●しめじ | 40g |
| ●片栗粉 | 100g | ●にんじん | 40g |
| ●スキムミルク | 大さじ1 | ●ごぼう | 40g |
| ●豚もも薄切り肉 | 150g | ●長ネギ | 20g |
| ●豆腐(1丁) | 400g | ●だし汁 | 600cc |
| | | ●しょう油 | 大さじ1.5 |

— 作り方 —

- ①じゃがいもは皮をむき小さく切り茹でる。
- ②茹で上がったじゃがいもは水分を飛ばしてつぶし、片栗粉、スキムミルクを加えて混ぜよく練って棒状に伸ばし10mm程度の厚さに切る。
- ③②を円盤形に形を整えて茹でておく。
- ④豚肉は2cm幅に、にんじんとごぼうはささがきに、しめじは石突きを取り小房に分け、豆腐はさいのめに切る。
- ⑤鍋に豚肉、にんじん、ごぼうを加え、火が通ったらしめじと豆腐を入れ、しょう油で調味する。
- ⑥じゃがいももちを⑤に入れ少し煮込み、薄切りにした長ネギは火を止める寸前に加える。



申村家住宅(国の重要文化財)

私のふるさと

— 沖縄県北中城村 —
高林 みどりさん(中)



私の村にはヒニグスク城跡、王妃御墓、渡口洞穴遺跡、萩堂貝塚など史跡、文化財が数多くあります。県内でも中部地区は、文化財の宝庫と言われています。近くには約二八〇年前の琉球王朝時代に建てられた当時の上層農家があり、沖縄本島では屋敷構えがそっくり残っているのは珍しいそうです。「中村家住宅」といい、昭和四十七年に国の重

要文化財に指定されました。また標高一六〇メートルの石灰岩の丘に中城城跡があり、築城技術は芸術的とさえ言われるほどで歴史的に高い評価を受けているそうです。

子供のころは遠足などでよく遊びに行ったものです。中城城跡は、二〇〇〇年の十二月世界遺産に登録されて、とてもうれしく思います。私は、自分の生まれ育ったふるさとを誇りに思います。広報たまかわ私のふるさとコーナーに登場していない村外の出身者をご存知の方が居りましたら、玉川村総務課まで連絡ください。(☎57-4621)

東京玉川会コーナー



心に残る我がふるさと

『ふるさとは母の心』

神奈川県相模原市

高宮 初枝さん

(川辺出身・矢部重次郎さんの妹)

三月といってもまだ寒さが残る季節ですが皆様お元気で過ごしてでしょうか。東京玉川会でお会いするのがとても楽しみです。私は、昭和二十九年神奈川県に住み五十年近くになります。小さい頃の事を良く思い出されます。4 km近くあるデコボコの砂利道を何人かの友人たちと一緒に毎日学校に通ったのも、今はなつかしい思い出のひとつです。いくつになっても里心がつくものです。年に一度位は帰りますが、ふるさとの発展ぶりにはびっくりさせられますが山も田んぼも変りなく私たちが温かくむかえてくれるような気がいたします。



川辺小学校にて、右端が私

空港ができ、そして空港に直接通じるあぶくま高原道路、昨年三月二十七日開通、その翌日の二十八日に矢吹インターから玉川インターまで走り感動しながら、小高、川辺とまわり、その後東京に住む叔父さんたちと合流し、川辺小学校や乙字ヶ滝へ行ったり懐かしい祖母の実家である中の小針薫さんの家に寄せて戴きました。今年は小針さん宅の桜の花が咲く頃に帰ることにしています。何百年にもなる桜の木とか、聞いていますので咲いたらさぞ見事だろうと、思っています。